

# 日刊 [華鐘通信]

2019年3月28日(木)  
第4481号

発行：華鐘コンサルタントグループ  
ニュース提供：時事通信社

DAILY HUAZHONG NEWS

## ★華鐘グループのお知らせ

- 華鐘希望小学校教師・生徒の優秀作文(31):  
寧洱県磨黒鎮慶明華鐘第二希望小学校 ..... 2
- 「華鐘希望工程奨学基金」の概要..... 2

## ★中国ビジネス相談Q&A

- 2018年12月後半に公布された法律、規定、通知類について(1) ..... 3  
  - <法律><規定><弁法><通知><参考意見><司法解釈>

## ★本日のニュース

- 【経済】
- スマホ平均単価、18年は2,523元に上昇＝高機能化で..... 5
- 排出権取引、5年で10億元超＝2,964万トン分ー北京..... 5
- 天津市滨海新区、今年の建設投資額は前年比10%増見込む..... 5
- 【政策】
- 出産・基本医療保険の統合、全国で実施＝19年末..... 6
- 【産業】
- 上海豫園、18年は大幅増収増益＝トマムが好調..... 6
- 京東方、18年は54.6%減益＝液晶パネル不振でー北京市..... 6
- 食品大手の康師傅、18年は35%増益＝天津市..... 7
- 光明乳業、18年は44.9%減益＝ヨーグルト不振でー上海市..... 7
- 吉利傘下の英ロータス、中国生産へ＝武漢工場で計画..... 7
- 華晨BMW、瀋陽工場で新エネルギー車増産の計画..... 7
- 【社会】
- 青島で過去最大の国際クルーズ船、日本に向け出港＝乗客7,400人..... 8
- 北京ー青島、3時間切る＝鉄道ダイヤ4月10日改正..... 8
- 花粉症患者は要注意、今年は飛散量増加＝既にピーク入りー北京..... 8

為替レート(27日、中間値)		株価指数(27日終値) 値指数	
通貨		前日比増減	
1人民元＝	0.14894 米ドル	-0.00022	上海総合株価指数 3022.72
	1.16902 HKドル	-0.00168	前日比(ポイント) 25.62
	16.45874 日本円	0.04431	前日比(%) 0.85
	0.13212 ユーロ	0.00030	取引額(万元) 29,507,600.00
			前日比(万元) -4,636,900.00

★華鐘グループのお知らせ

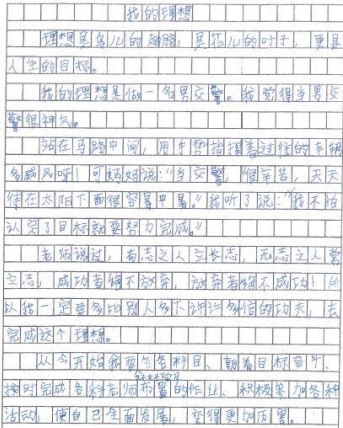
■ 華鐘希望小学校教師・生徒の優秀作文(31):

寧洱県磨黒鎮慶明華鐘第二希望小学校

本日は、雲南省寧洱県磨黒鎮慶明華鐘第二希望小学校の4年生(11歳)の作文をご紹介します。

同校は、弊社が雲南省では初めて設立した華鐘希望小学校で、2003年11月に建設されました。去年1月25日付日刊華鐘通信(No. 4206)では、磨黒鎮慶明華鐘第二希望小学校が正式に廃校となり、磨黒鎮第一小学校に合併されたことに関する記事を掲載しました。両校の合併後、同校の在生人数は713人、教師72人となりました。弊社は合併後の磨黒鎮第一小学校に対しても、引き続き毎年2回の華鐘希望工程奨学基金の奨学金を支給しております。

生徒氏名(性別)	刀羅瀟然(男)	年齢	11歳	学年・クラス	4年2組
----------	---------	----	-----	--------	------



私の理想


理想とは鳥の翼であり、花の葉であり、更には人生の目標です。

僕の理想は交通警察官になること。交通警察官になることはとても誇りに思えるからです。

道路の中央に立ち、手で往来する車両を指揮することはとても格好いいでしょう！でも母は「交通警察官はとても大変よ。毎日太陽の下にいて熱射病になりやすいわ」と言い、僕は「怖くないよ、目標を決めたらそれを達成するために努力しなければ」と言い返しました。

先生は、志有る者は志を育て、志の無い者は志を振り回す、成功する者は絶対に諦めず、諦めた者は成功しない、と言いました。だから僕は人より何倍も努力してこの理想を叶えます。今後は各種科目を良く勉強して目標に向かって努力し、期日通りに各科目の先生が出した宿題を完成させます。また各種活動に積極的に参加し、自分を全面的に発展させ、より良い自分に変わってみせます。

寧洱県磨黒鎮慶明華鐘第二希望小学校 4年2組 刀羅瀟然



■ 「華鐘希望工程奨学基金」の概要

華鐘コンサルタントグループは資金援助により6校の華鐘希望小学校を建設した後、これらの学校で教鞭を執る優秀な教師及び成績優秀な生徒を奨励し、また貧困により就学出来ない生徒の学習を支援するため、2006年、上海青少年発展基金会と共同で「華鐘希望小学奨学基金」を設立しました。(2014年に名称を「華鐘希望工程奨学基金」に変更)。

「華鐘希望工程奨学基金」は中国基金法によって認定された基金ではなく、上海青少年発展基金会と華鐘コンサルタントグループとの間の協議に基づき、上海青少年発展基金会が管理を代行し、その他の希望工程義捐金とは異なる管理を実施しています。長期的に「華鐘希望工程奨学基金」を維持するため、弊社は自社からの寄付金と社員からの寄付金に加え、会員企業様とその社員各位に広く寄付金を募っています。「華鐘希望工程奨学基金」の主な支援対象は以下の通りです。

- ①6ヶ所の華鐘希望小学校へ、毎年春と秋の2回、教師と生徒に奨学金支給
  - ②各種公益活動：華鐘希望小学校の優秀卒業生の進学支援(中学校・高校・大学)、華鐘愛心希望書庫支援、自然災害被災地の学校再建費用支援等
- (記：公関部 孫静)

## ★中国ビジネス相談Q&amp;A

## ■ 2018年12月後半に公布された法律、規定、通知類について(1)

Q:2018年12月後半に公布された各種の法律、規定、通知類について、教えてください。

<法律><規定><弁法><通知><参考意見><司法解釈>

A:2018年12月後半に公布されたもののうち、以下をご紹介します。(法律7件、国務院の行政法規及び規範性文書2件、国務院の部門規則及び規範性文書14件、司法解釈1件、地方性法規文書及び規範性文書2件)

## 1. 法律

番号	名称	概要
1	『中華人民共和国外商投資法(草案)』(全国人大常委、2018.12.26)	全39条から成り、元の『草案』(2015年版)の170条に比べ、記述がより明確で徹底されており、高水準の投資自由化、便利化の要件が反映されている。六章で構成され、総則、法的責任及び付則の三章の他、投資の促進、投資の保護、投資管理において、各々政府職能の変化「放管服」の要求を反映している。日刊華鐘通信ビジネスQ&ANo.4453~4456にて解説:『中華人民共和国外商投資法(草案)』について(1)、(2)、(3)、(4)。2019年3月15日には『中華人民共和国外商投資法』(主席令第26号)が公布されており、近く本欄にて解説させて頂く予定です。
2	『中華人民共和國車両購入税法』(主席令13期第19号、2018.12.29)	主として以下の内容を明確にしている。 (1) 車両購入税の税率は10%に据え置いた。 (2) 最低課税価格を取消し、実際の領収書発行価格に基づいて納税する。 (3) 5種類の特殊車両について、車両購入税の徴収を免除する。 (4) 2000年10月22日に国務院が公布した『中華人民共和國車両購入税暫定条例』は同時に廃止する。 2019年7月1日より施行。
3	『中華人民共和國耕地占用税法』(主席令13期第18号、2018.12.29)	『耕地占用税法』に基づき、耕地占用税の税額は以下の通り。 (1) 1人あたりの耕地が1ムー(訳注:1ムー≒666㎡)を超えない地区(県、自治県、区を置かない市、市轄区を単位とする、以下同じ):1㎡あたり10元~50元 (2) 1人あたりの耕地が1ムーを超えるが2ムーを超えない地区:1㎡あたり8元~40元 (3) 1人あたりの耕地が2ムーを超えるが3ムーを超えない地区:1㎡あたり6元~30元 (4) 1人あたりの耕地が3ムーを超える地区:1㎡あたり5元~25元。

		2019年9月1日より施行。
4	『全国人民代表大会常務委員会の、「中華人民共和国製品品質法」等5件の法律の改訂に関する決定』（主席令13期第22号、2018.12.29）	『決定』は、次の5件の法律を一部改訂し、新たに公布。『中華人民共和国製品品質法』、『中華人民共和国義務教育法』、『中華人民共和国輸出入商品検査検疫法』、『中華人民共和国予算法』、『中華人民共和国食品安全法』。 『決定』は、公布日より施行。
5	『全国人民代表大会常務委員会の、「中華人民共和国電力法」等4件の法律の改訂に関する決定』（主席令13期第23号、2018.12.29）	『決定』は、次の4件の法律を一部改訂し、新たに公布。『中華人民共和国電力法』、『中華人民共和国高等教育法』、『中華人民共和国港灣法』、『中華人民共和国企業所得税法』。 『決定』は、公布日より施行。
6	『全国人民代表大会常務委員会の、「中華人民共和国労働法」等7件の法律の改訂に関する決定』（主席令13期第24号、2018.12.29）	『決定』は、次の7件の法律を一部改訂し、新たに公布。『中華人民共和国労働法』、『中華人民共和国高齢者検疫保障法』、『中華人民共和国環境騒音汚染防止法』、『中華人民共和国環境影響評価法』、『中華人民共和国民間教育促進法』、『中華人民共和国民用航空法』、『中華人民共和国職業病防止治療法』。『決定』は公布日より施行。
7	『全国人民代表大会常務委員会の、「中華人民共和国社会保険法」の改訂に関する決定』（主席令13期第25号、2018.12.29）	『決定』に基づき、『中華人民共和国社会保険法』第57条、第64条第1項、第66条の関連内容を改訂。 『決定』は、公布日より施行。

## 2. 国務院の行政法規及び規範性文書

番号	名称	概要
1	『中華人民共和国個人所得税法実施条例（2018年改訂）』（中華人民共和国国務院令第707号、2018.12.18）	『実施条例（2018年改訂）』には、主として以下の内容が含まれる。 (1) 居住者個人の基準に合致する外国人に対する税収優遇の明確化 (2) 経営所得の課税所得額計算方法の整備 (3) 関連事項の政策区分の明確化 2019年1月1日より施行。
2	『国務院弁公庁の、「廃棄物ゼロ都市」建設試験作業方案の公布に関する通知』（国弁発〔2018〕128号、2018.12.29）	『方案』に基づき、2019年に、全国で、条件、基礎、規模が適切な都市10ヶ所前後を選択し、「廃棄物ゼロ都市（中国語：無廢城市）」の建設を試験実施する。2020年までに、「廃棄物ゼロ都市」建設指標システムを系統的に構築し、「廃棄物ゼロ都市」建設総合管理制度及び技術体系の確立を探索し、複製と普及が可能な「廃棄物ゼロ都市」の建設モデルを形成する計画。

「2018年12月後半に公布された法律、規定、通知類について（2）」へ続く

（作成：公関部 孫静）

★ 本日のニュース

## 【経済】

## ■ スマホ平均単価、18年は2,523元に上昇＝高機能化で

中国ニュースサイト、新浪新聞が26日までに伝えたところによると、中国工業情報化省傘下の中国通信研究院がこのほど発表した2018年スマートフォン販売動向調査報告で、スマホの平均販売価格は2,523元と、前年比16.8%上昇した。華為（ファーウェイ）やオッポ、ビボなど中国のスマホメーカー各社が狭額縁液晶パネルや人工知能（AI）技術の採用など、商品の高機能化に取り組んでいることが背景。

価格帯別の割合を見ると、4,000元以上が13%と、3ポイント上昇。うち国産ブランドは33%を占めた。

3,000～3,999元は10%、1,000～1,999元は43%。前年比それぞれ3ポイント、10ポイント拡大した。

一方、1,000元未満は15%に縮小した。

18年のスマホ出荷台数は15.6%減の4億1,400万台にとどまった。第4世代通信規格（4G）端末への買い替えが一巡したことから、今後も頭打ちの傾向を強めるとみられる。（上海時事）

## ■ 排出権取引、5年で10億元超＝2,964万トン分－北京

26日付の中国紙・北京商報（2面）によると、2013年11月28日に北京市で二酸化炭素取引市場が開設されて以来、約5年間で取引量は2,964万トン、取引額は10億7,000万元に達した。平均取引価格は1トン当たり52.8元となる。

取引参加者は、国有企業や外資系企業、政府機関など900社・機関を超えた。ただ、市内の重点排出企業・機関による二酸化炭素排出量は全体の4割に過ぎず、市は今後、製造業から生活サービス、大企業から中小企業へ管理の重点を移す方針。北京では機構改革に伴い、温室効果ガス削減の担当が発展改革委員会から生態環境局に変わっている。（北京時事）

## ■ 天津市滨海新区、今年の建設投資額は前年比10%増見込む

中国天津市の滨海新区は今年、同区内での工業関連、インフラ建設、不動産開発などでの建設投資額が前年比10%増の計1,800億元（約2兆9,500億円）となることを見込んでいる。1～2月には病院や道路の建設などにより投資額が前年同期比56.9%増と大幅に拡大した。浜海時報が26日伝えた。

1,800億元のうち、工業関連の投資額は620億元、インフラ建設では400億元、不動産開発では520億元を見込む。工業関連では韓国サムスン電子系の工場での自動車用動力バッテリー生産能力増強など、207件の重点建設プロジェクトが進む予定だ。（時事）

## 【政策】

## ■ 出産・基本医療保険の統合、全国で実施＝19年末

26日付の中国紙・北京商報（1面）によると、中国国務院は25日、出産保険と基本医療保険の合併を全面的に推進することに関する意見を発表した。2017年に河北省邯鄲市や江蘇省泰州市など12都市を対象に試験実施していたが、これを全国に拡大する。国家医療保障局の陳金甫副局長は「2019年末に統合を実現する」と述べた。

統合後、出産前検査の費用を医療費の一部として清算するなど運用上の変化はある見通しだが、加入者への保障内容や企業負担は変わらないとしている。出産保険は受益者が事実上、都市部の既婚女性に限られていることから加入率が低く、統合により財務基盤を強化するとともに、カバー率を向上させたい考えだ。

試験実施した12都市では1年間で保険加入者が12.6%増加し、全国平均（5.5%増）を上回ったという。（北京時事）

## 【産業】

## ■ 上海豫園、18年は大幅増収増益＝トナムが好調

26日付の中国紙、中国証券報（B221面）やニュースサイト「界面新聞」によると、北海道のスキーリゾート「星野リゾートトナム」の親会社で、上海市内の観光名所「豫園」で宝飾品販売店や飲食店を営む上海豫園旅游商城（上海市）が同日発表した2018年決算は、グループの不動産関連24社を連結子会社化したことで純利益は前年の4.3倍の30億2,100万元、売上高は97.4%増の337億7,700万元と大幅な増収増益となった。

事業別売上高では、「老廟黄金」と「亜一珠宝」の宝飾品事業は16.7%増の167億7,700万元。星野リゾートトナムなどのリゾート事業は41.3%増の8億2,000万元と好調。

また、飲食店や不動産管理の売上高は伸びたが、漢方生薬販売の童涵春堂は27.9%の減収となった。（上海時事）

## ■ 京東方、18年は54.6%減益＝液晶パネル不振で一北京市

26日付の中国紙、中国証券報（B212面）によると、液晶パネルで国内最大手の京東方科技集団（BOE、北京市）が同日発表した2018年決算は、純利益が前年比54.6%減の34億3,500万元となった。出荷価格の下落などが響いた。

売上高は3.53%増の971億0900万元。中核の液晶パネル事業の売上高は1.81%増の868億8,800万元。パネル出荷量は32.6%増加したが、粗利益率は18.86%と5.85ポイント低下した。

合肥工場（安徽省）では18年に第10.5世代液晶パネルが量産体制に入った。19年は綿陽工場（四川省）が完成し、第6世代のフレキシブルAMOLED（アクティブ・マトリクス式有機EL）パネルの生産に着手する見込み。（上海時事）

---

**■ 食品大手の康師傅、18年は35%増益＝天津市**

---

中国ニュースサイト、中国新聞網が26日までに伝えたところによると、香港に上場する台湾系食品大手、康師傅（カンシーフ、天津市）がこのほど発表した2018年12月期決算は、純利益が24億6,200万元と、前年比35.4%増加した。売上高は2.9%増の606億8,600万元。税・利払い前利益（EBIT）は2.4%増の73億7,600万元。

部門別売上高は、即席麺が5.7%増の239億1,700万元。全体の39.4%を占めた。値上げ効果や低採算商品の見直しで、粗利益率は30.2%に向上した。清涼飲料水は1.6%増の353億1,300万元。（上海時事）

---

**■ 光明乳業、18年は44.9%減益＝ヨーグルト不振で－上海市**

---

26日付の中国紙、中国証券報（B223面）によると、上海市当局系食品大手の光明食品傘下の乳製品大手、光明乳業が同日発表した2018年決算は、純利益が前年比44.9%減の3億4,200万元となった。ヨーグルトの販売不振などが響いた。また、乳牛飼育事業の赤字幅が拡大した。

売上高は4.71%減の209億8,600万元。うち乳製品事業が5.68%減の178億7,800万元。牛乳や粉ミルクの販売は拡大したが、ヨーグルトは14%減少した。

主要子会社の同年業績では、乳牛飼育の光明牧業は売上高37億7,270万元に対し、1億5,400万元の赤字を計上した。

粉ミルクを生産するニュージーランド子会社のシンレイ・ミルクは売上高41億6,100万元、純利益3億2,420万元の減収増益となった。（上海時事）

---

**■ 吉利傘下の英ロータス、中国生産へ＝武漢工場で計画**

---

中国ニュースサイト、新浪新聞が26日までに伝えたところによると、中国の民営自動車大手、吉利汽車集団（浙江省杭州市）傘下の英老舗スポーツカーメーカー、ロータス・カーズが、中国現地生産を計画している。吉利の安聡慧・最高経営責任者（CEO）がこのほど明らかにした。

吉利は2017年6月、ロータスの株式51%を取得して傘下に収めた。「ロータス」ブランドを復活させるためには、新車投入攻勢に加えて、現地生産による中国市場参入が不可欠と判断した。

湖北省武漢市当局が先に発表した文書によると、吉利は同市漢南区に建設中の乗用車工場で「ロータス」ブランド車を生産する計画。工場は多車種の混流生産に対応し、年産能力は15万台。21年末に完成する見込み。（上海時事）

---

**■ 華晨BMW、瀋陽工場で新エネルギー車増産の計画**

---

中国自動車大手、華晨汽車（遼寧省瀋陽市）とドイツ・BMWの合弁メーカーである華晨BMWのピーランド最高経営責任者（CEO）は25日、華晨BMWが今後、瀋陽工場で電気自動車（EV）など新エネルギー車の生産を増やしていく計画だと述べた。瀋陽網が同日伝えた。

華晨BMWは、中国向けでこれまでに新エネルギー車5車種を発売しており、2018年の販売台数は計2万1,000台。BMWブランドで初のEVとなる「iX3」は瀋陽工場のみで生産し、海外向けに輸出する計画としている。（時事）

## 【社会】

## ■ 青島で過去最大の国際クルーズ船、日本に向け出港＝乗客7,400人

イタリアのコスタクルーズのクルーズ船、コスタセレーナが25日、中国山東省の青島港を出港し日本に向かった。同社は4年前から青島港を拠点港として運営している。コスタセレーナは11万4,000トンで、青島港を母港とするクルーズ船としては過去最大となる。半島都市報（電子版）が26日伝えた。

乗客は約7,400人で、青島港を拠点港とするクルーズ船としては単船では史上最多。青島港はこれまで、クルーズ船産業を重視し、ソフト、ハードの両面でクルーズ港の整備を推進。港と都市の一体的な開発を進めてきた。コスタクルーズは、クルーズ船会社のうち唯一、青島市に事務所を開設した。

コスタクルーズのアジア部門の責任者は「当社は華北市場の巨大な潜在力を目の当たりにし、需要の拡大に注目している。コスタセレーナは、青島港が中国クルーズ市場の推進役となることを助けるものと確信している」と述べた。（時事）

## ■ 北京－青島、3時間切る＝鉄道ダイヤ4月10日改正

24日付の中国紙・新京報（A10面）によると、中国鉄道総公司是4月10日午前0時に全国の鉄道路線でダイヤ改正を実施する。北京南－青島北を結ぶ直通の「復興号」が1日1往復運行され、所要時間は今より49分短縮され3時間を切る。北京西－蘭州西間も約40分短縮され、7時間23分で行けるようになる。

また河北省に建設中の新都市「雄安新区」の白洋淀駅に停車する列車も、現在の39本から49本に増加する。（北京時事）

## ■ 花粉症患者は要注意、今年は飛散量増加＝既にピーク入り－北京

25日付の中国紙・北京晩報（32面）によると、北京市では今月11日から花粉の飛散が春のピーク時期に突入した。昨年より9日早く、飛散量も大幅に増加している。この状態が5月末ごろまで続く見通し。北京世紀壇医院アレルギー科の王学艶主任は、花粉症患者は早めに受診し、薬を服用するよう呼び掛けている。

同医院のデータでは、これまではヒノキ、ニレ、ハコヤナギの花粉が飛散。今後はプラタナス、イチョウ、クワ、マツなどの花粉が5月末にかけて順次飛散するという。（北京時事）

以上

日刊 華鐘通信（非売品：会員内部刊行物）

発行：華鐘コンサルタントグループ 大阪市中央区道修町二丁目2番11号ベルロード道修町ビル4階

郵便番号：541-0045 電話：+81-6-6232-0775 FAX：+81-6-6232-0776 Email：[news.jp@shcsnews.jp](mailto:news.jp@shcsnews.jp)

発行責任者：古林恒雄